

2020年4月入学岡山大学大学院環境生命科学研究科(博士前期課程)
外国人留学生海外特別入試学生募集要項

アドミッションポリシー

本研究科の目標は、人類を含む生命の発展的存続を保証し、安全、安心、かつ豊かな社会を実現することです。そのために、環境科学と農生命科学とを融合させた新たな学問の発展を基に、医学、社会科学も含めた高度の専門性と総合性・学際性のバランスを考慮したカリキュラムによる、教育・研究を実施しています。これにより、専門分野間の相互交流を積極的に進めて、環境問題に柔軟かつ多面的に対応するとともに、生命科学の諸問題の解決に貢献できる、豊かな教養と高度な専門性を有する人材を養成しています。

本研究科は、文明の持続的な発展を図るための豊かな教養・倫理・専門性を有し、地球環境の持続的な発展や生命現象の解明のための科学的知見に基づいた、高度な専門性を身につけたという強い意欲を持つ人材を求めています。そのために、多様な入試方法により国内外から広く人材を受け入れます。

1. 募集人員

専攻名	募集人員
社会基盤環境学専攻	若干人
生命環境学専攻	
資源循環学専攻	
生物資源科学専攻	
生物生産科学専攻	

2. 出願資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 次のいずれかに該当する者又は2020年3月までに該当する見込みの者
 - 日本の大学を卒業した者
 - 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- 日本国外に居住し、入学試験を受験するために渡日することができない外国人(日本国籍を有する者及び日本の永住権取得者を除く)
- 大学院入学までに、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者
- 出身学校から人物・学力ともに特に優秀である旨推薦された者
- 国内外の公的機関等による奨学制度・研修制度などの選考に合格した者又は指導予定教員の受入内諾がある者

(注1) 出願資格1-⑤に定める「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」とは、出願資格の審査として本研究科で書類審査を行い合格した者とします。

(3. 出願資格における個別の入学資格審査をご覧ください。)

(注2) 学位授与見込みで出願した者で、2020年3月までに学位が授与されない者は入学を取り消します。

(注3) 出願資格2に定める「日本国外に居住し、入学試験を受験するために渡日することができない」には、出願時に日本国内に滞在する者であって、2019年12月末までに滞在期間が終了し日本国外へ出国するものを含めます。

3. 出願資格における個別の入学資格審査

前記2の出願資格1-⑤における入学志願者は、出願の前に入学資格認定のための個別の入学資格審査を行いますので、(1)入学資格審査書類提出期間に、(2)の入学資格審査出願書類を4. 出願手続き(3)出願書類提出先へ提出してください。

(1) 入学資格審査書類提出期間

2019年10月29日(火)～2019年10月30日(水)

(2) 入学資格審査提出書類

①出願資格認定申請・調書	本研究科所定の様式を使用してください。
②研究業績又は研究計画・経過報告書	本研究科で希望している研究分野に関連するこれまでの研究業績の一覧又は研究計画・経過を任意様式にまとめたものを提出してください。
③成績証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
④卒業証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。

(注) 1. 上記の書類は、原則として英語で作成してください。(母国語が英語以外の場合は、英訳を添付してください)

(注) 2. 上記の書類①は、本研究科所定様式の使用を原則としますが、本研究科が許可した場合に限り、必要事項が記載された任意様式の使用が可能です。

4. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、以下の①～③の手続きをすべて行ってください。

①出願書類作成の前に、本研究科での指導予定教員とメール等により直接連絡を取り、入学後の研究・教育について相談し、受験の承諾を得て、「指導予定教員受入内諾書」の写しを受領してください。研究科の指導予定教員は以下のURLを参照ください。

環境生命科学研究科：<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/en/profile/index.html>

②指導予定教員の承諾を得た後、入学検定料を支払ってください。(支払い不要の者を除く。)

③出願書類等のすべてを、「(2) 出願期間」に必着するよう郵送してください。

(2) 出願期間

2019年11月21日(木)～2019年12月11日(水)

(3) 出願書類提出先

専攻・講座	提出先
社会基盤環境学専攻 生命環境学専攻・人間生態学講座 資源循環学専攻	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 環境理工学部事務室 教務担当
生命環境学専攻・環境生態学講座 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻	〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1 農学部事務室 教務学生担当

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、入学願書の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
①入学願書・履歴書	本研究科所定の様式を使用してください。
②写真	縦4cm×横3cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願以前3か月以内に撮影した写真を、「入学願書」の所定欄に貼り付けてください。 貼る前に、写真の裏面に国籍、氏名及び志望専攻名を記入してください。
③入学検定料	30,000円(手数料が別に必要です。) 出願期間最終日の17:00(日本時間)までに次の「入学検定料支払の流れ」をご確認の上、「入学検定料支払サイト」よりお支払いください。 なお、支払い方法は必ず「クレジットカードでの支払い」を選択して下さい。その他の支払い方法は海外からのご利用ができません。 入学検定料の支払後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。 入学検定料支払の流れ 英語版： http://www.gels.okayama-u.ac.jp/up_load_files/freetext/kenteiry/oversea_eng.pdf 入学検定料支払サイト 英語版： https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng 以上の方法による支払ができない場合は、自然系研究科等

	<p>学務課大学院担当にお問い合わせください。</p> <p>入学検定料の返還について 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払い済の入学検定料は返還しません。</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 イ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合 ウ 国費外国人留学生の入学志願者は原則として入学検定料の納入は不要です。</p>
④出身大学の卒業（見込）証明書	出身大学が作成したものを提出してください。
⑤出身大学の成績証明書	出身大学が作成したものを提出してください。
⑥提出論文等	(1) 学士論文要旨又はそれに代わる研究論文要旨（英語） (2) 学士の学位取得後の研究業績リストと、そのうち代表的研究論文の要旨 1 点又は 2 点
⑦研究計画書	本研究科所定の様式を使用してください。
⑧英語能力を証明できるもの（TOEIC®, TOEFL-iBT®等）	TOEIC®, TOEFL-iBT®等の成績がない場合は、出身大学等による英語能力証明書
⑨パスポートの写し又は本国の戸籍謄本・市民籍の証明書	パスポートの名前、生年月日等が確認できるページの写しを提出してください。 パスポートを所持していない場合、本国において取得した戸籍謄本又は市民籍等の証明書を提出してください。
⑩学長宛推薦書（2種類）	本研究科所定の様式を使用してください。
⑪国内外の公的機関等による選考の合格を確認できるもの	2. 出願資格 5 に定める「国内外の公的機関等による、奨学制度・研修制度などの選考に合格した者」は、合格通知・採用通知等の（写）を提出してください。
⑫指導予定教員受入内諾書	本研究科所定の様式を使用して、本研究科での指導予定教員が作成したものの（写）を提出してください。

(注 1) 提出書類は、すべて規格を統一（A4判が望ましい）し、タイプを用いてください。

(注 2) 提出書類が完全に揃っていない場合、完全かつ正確に記載されていない場合、又は提出期限が過ぎたものについては、受理しません。

上記の書類は、⑫を除き、原則として英語で作成してください。（英語以外の母国語の場合は、英訳を添付してください。）

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に関する業務に使用します。

ただし、入学者については、入学願書に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び各種奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を、入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5. 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類等により書類審査を行い、可否を決定します。

6. 合格者発表

2020年 1月24日（金）

合格者には、上記合格者発表日付で、合格通知書等を、本人あてに送付します。

7. 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は合格通知書とともに、指導教員から別途連絡します。

(2) 入学手続期間

入学手続期間については、次のとおり予定しています。

入学手続期間：2020年3月13日（金）及び2020年3月16日（月）

8. その他

(1) 入学料及び授業料（私費外国人留学生のみ該当 国費外国人留学生は不要です。）

入学料 282,000円 【予定額】

授業料（半期分）267,900円（年額）535,800円

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

私費外国人留学生の方は、修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

学業成績及び収入状況等が条件を満たせば、入学料免除・徴収猶予及び授業料免除の申請を行い、全額又は半額の免除を受けられる場合があります。

学業成績及び収入状況等が条件を満たせば、各種奨学金に申請を行い、奨学金の支給を受けられる場合があります。

(3) 注意事項

留学生は渡日に先立ち、日本の風土、習慣、気候、大学の状況について、あらかじめ調べておくことが望まれます。

教育研究活動で使用する言語は日本語を主として進めます。英語による指導を希望する場合は、予め指導希望教員と相談してください。

日常生活では日本語が必要になりますので、日本語についても勉強しておくことが望まれます。

岡山大学では、留学生のための日本語コースを設けていますので、希望者は受講してください。

(4) 本募集に関する問い合わせは、下記あてに E メールで行ってください。

① 出願、専攻分野、指導教員等に関する問い合わせ

専攻・講座	問い合わせ先 (E メールアドレス)
社会基盤環境学専攻 生命環境学専攻・人間生態学講座 資源循環学専攻	環境理工学部事務室 教務担当 E-mail : pgg8420@adm.okayama-u.ac.jp
生命環境学専攻・環境生態学講座 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻	農学部事務室 教務学生担当 E-mail : qgg8286@adm.okayama-u.ac.jp

② 奨学金、宿舎等に関する問い合わせ

〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1

岡山大学国際部

(FAX: 【海外から】 +81-86-252-5022)

(FAX: 【日本国内から】 086-252-5022)

(E-mail: 宿舎に関すること : housing@cc.okayama-u.ac.jp
奨学金に関すること : istudent@cc.okayama-u.ac.jp)